

2012 春闘速報

札幌圏 2012 春季生活闘争闘争委員会
2012年4月24日発 第18号発行責任者 平野博宣 TEL011-210-0505 Fax011-210-0606

札幌圏の団結で力強い運動を！

札幌圏解決促進集會に市民組合員251名参加！

連合北海道・石狩地域協議会・札幌地区連合会の3団体共催による札幌圏地場未解決組合解決促進集會を札幌エルプラザホールで開催しました。

集會では、連合北海道からの檄、公契約条例を求める職場報告、札幌市生島副市長より公契約条例成立に向けた経過と決意が述べられました。また、春闘関係では構成組織の取り組み報告、春闘情勢報告と今後の取り組み方針の提起がされました。

石狩地域協議会・札幌地区連合会・井上会長は、組合員の団結を基本に、労働を中心とした福祉型社会の実現と札幌市公契約条例の成立に向け、多くの市民・組合員が参加する春闘にしようと呼びかけ、251名の参加者は拍手で承認しました。



生活できる賃金とサービス向上の人材確保を

札幌市公契約条例の成立を求める現場の声！



札幌市公契約条例の成立を求める職場報告では、清掃・警備職場、札幌市の指定管理者運営の施設職場など3名から報告がありました。現場では、賃金が低く抑え込まれ、雇用不安の日々であり、サービス向上よりも経費削減が先行し、業務増・予算減で厳しい労働条件となっている実態が報告されました。

生島副市長は経営側の状況も厳しく、落札率の低下が労働者の賃金を直撃し、人材確保・育成にも影響し、事業継続が困難な実態もあり、条例の成立に全力を尽くすと決意を述べました。